



伊丹市議会議員 おおつる 求 の活動報告

みんながって、 みんないい

伊丹スポーツセンター屋外施設(陸上競技場、野球場、テニスコート)改修工事

あえて“人工芝”を使用する整備方針に問題提起

地球環境・健康被害より「効率・稼働率優先」で良いのか

「均一性が保持され、天然芝より維持費が安く、養生期間が無いいため稼働率が上がる」

スポーツセンターの陸上競技場フィールド、野球場外野、テニスコートに「人工芝を使用する」整備方針が発表された。

伊丹市の方針に反するのでは

自治体の責務として持続可能な開発目標(SDGs)を進め、「自然と都市機能が調和した、快適でうるおいのあるまち」の実現を目指している本市。今から整備する施設には天然芝を使用すべきではないのか、と議場で問題提起した。



陸上競技場の整備イメージ

人工芝は安くない、そして高温化

「長期的なコストで比較した場合、人工芝と天然芝に大差は無い」と市も議会で答弁している。確かに維持費は格安だが、約10年ごとの張り替えにかかる処分費や再購入費・工事代は莫大だ。また夏の野外人工芝温度は60度超という。脱水症や低温やけど対策をどうするのか、課題は多い。

マイクロプラスチックの流出は環境問題

国は「マイクロプラスチック流出抑制策」をまとめているが、東京都多摩市の実証実験では「流出阻止率5%未満」と、ほぼ流出を防げないことが立証されている。



↑ 質問動画

また近年、マイクロプラスチックが大気中から多量に見つかっており、人体への影響も懸念される事態だ。

人工芝を使わない、これしかないのだが。

マイクロプラスチック

5ミリ未満のプラスチック片。自然界では分解されにくく、生態系や人体への影響が懸念されている。海や川で見つかるマイクロプラスチック、最大の流出原因は人工芝、という。

市立伊丹病院の患者が急増

近畿中央病院が閉院した影響もあり、市立伊丹病院への患者が急増している。今年4月の救急搬送は462件で、昨年同月比114件も増加。病床稼働率は約94%で約16%上昇した。

また、腎臓内科の新設や脳神経外科等の拡張に伴う外来患者も増加傾向で、前月比3%増となっている。

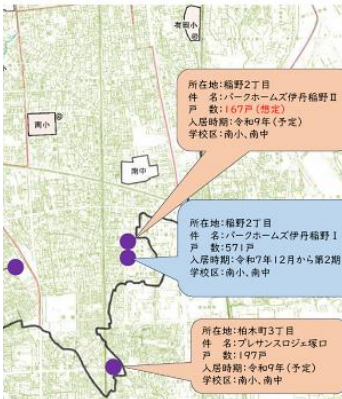
注目される近畿中央病院の跡地利用

民間事業者から公立学校共済組合へ企画・提案と段取りは進んでいる。今後は、審査・選定・売買契約と進む予定になっている、という。



同じ病院敷地内で
新病院建設が進む

市南部に大型マンション建設相次ぎ、 小・中学校の教室対策が急務



全国的に子どもが減少する中、市南部地域は、大型マンション建設が相次ぎ、南・笹原・鈴原の各小学校や、南中学校などの児童・生徒数は増加する見込みだ。

中でも南小学校は、現在普通学級数が31。また近年、特別支援学級の在籍児童も急増していることから、5年後に教室不足の可能性が生じ、10年後にピーク、そのまま高止まりすると教育委員会は見込んでいる。

将来予測される教室不足に対し、確実かつ遅滞なく対応できるよう、教育委員会は対策を急いでいる。

市はアイホールをどうしたかったのか

「民間事業者に一棟貸しすることにより、JR伊丹駅前の魅力創出や活性化につながる」と、市民や演劇関係者の反対運動を押し切り、今年3月末に惜しまれながら廃館された市立演劇ホール(アイホール)が混迷している。

収支が合わない等の理由で、名乗りを上げる民間事業者は現れず、空館のまま時間だけが過ぎる最悪の事態に。

ここにきて市は、部分貸しへの転換や、公共利用の可能性も検討を進めている、という。

私は、子どもの居場所や屋内遊び場、青少年センター、多文化共生センターなど公共サービスでの活用を、と提案を続けている。



今も閉館の掲示物が
貼られたままの入口

今でも続く航空機騒音 低減を求め続ける伊丹の空に“逆行”する動き

伊丹空港で軍用機の訓練はダメですよ

国が伊丹空港を「特定利用空港」の候補としている件

大阪国際空港(伊丹空港)を「特定利用空港」の候補として検討している、と国から3月30日に説明があった。

4月16日、兵庫県が公表した。

現状から考えても不可能

伊丹空港は、騒音問題など歴史的経緯があり、1日の発着回数は370回、運用時間7時～21時など厳しい運用規制が行われており、空いている枠はほぼ無い。

空港離発着飛行機の90%以上が低騒音機だが、現状でも航空機騒音の「環境基準」を満たしておらず、毎年、国や航空会社に低減対策を求め続けている。

地元住民に説明しない国の不誠実さ

軍用機が離発着したら騒音被害は甚大だ。また防衛省が、

◆どんな訓練を考えているのか◆年間訓練回数は◆運用規制は守られるのか、など不安は尽きない。「特定利用空港」の候補にしたのであれば、国は早急に地元住民へ丁寧な説明をすべきだ。

特定利用空港とは

2022年の国家安全保障戦略に基づきに創設された枠組み。

有事の際、自衛隊が使いやすいよう日頃から戦闘機・輸送機の訓練や弾薬等の取扱い、施設整備を進める空港と位置付けられること。

国と空港管理者の合意が必要。伊丹空港管理者は、国100%出資の新関西国際空港株式会社。

★ほかにも神戸空港や関西国際空港など複数の候補に挙がっている。

本会議質問で伊丹市の受け止めや考え方を確認 [市の答弁要約]



■伊丹空港が担ってきた民間航空機中心の役割、地域との共生、周辺住民の環境への配慮が十分に尊重されるべき。確認事項を整理して確認していく。

■市民の安全・安心や生活環境に悪影響の懸念が払拭されない場合や、十分な説明や対策が示されない時は、国に必要な意見を申し述べていく。

■10市協では必要に応じて、国や新関西国際空港(株)へ要望や申し入れなどを検討する。

私は「新関西国際空港(株)」に対し、地元自治体や住民の理解と納得無しに、特定利用化を受け入れることがないよう、申し入れるべきだ」と意見した。

フォト・ダイアリー ～日常の一コマ～



[写真説明 左上から時計回り]

- 初の試み。県内野党が憲法記念日に合同街頭宣伝。
- こばと保育所カレーパーティ。地元自治会役員がお手伝い。子どもたちと料理する楽しい時間。
- 高次脳機能障害者支援法が施行。当事者家族や専門医と啓発集会を開催。映画「いのち見つめて」も上映。
- 初めての砂湯。砂の重み、にじみ出る汗、脱出後の爽快感。



8月31日(月)から 市バス運賃250円

大人普通運賃が20円上がる。
子ども普通運賃は130円に。
それに伴い、一般定期運賃も
値上になるが、
通学定期運賃
は据え置く。



市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。
困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。

大 津 留 もとむ
伊丹市議会議員 **おおつる 求**

090-8122-7114 <https://ootsuru.com/>



【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。
■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流NPOスタッフとして
「地球一周の船旅」参加 ■中川智子衆院議員(元宝塚市長)
秘書 ■建設従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局
■2015年市議選に社民党公認で当選。19年再選、23年3選
■会派「フォーラム伊丹」所属 ■稲野自治会役員 ■防災士

日々雑感

- 付度して発言してないか。年に一度、「明日も喋ろう」と自分に言い聞かす。今年も5月3日は朝日新聞阪神支局へ。
- マラソンとピクニック。市内の名所を巡る「マラニック」なるものをやってみた。
- 私は私が一番いい。あなたはあなたが一番いい。映画「遊歩 ノーボーダー」。
- 凸凹の場所をひとつ間違うと、違う言葉になるという。肩が張った点字体験。
- 「たとえ何がしかの外貨の黒字が稼げるとしても、我が国は兵器の輸出で金を稼ぐほど落ちぶれていない」 宮澤外相の50年前の答弁を、改めて噛み締める。
- カップの”持ち手”が懐かしい純喫茶。
- 世界的な外国人排斥の風潮を描いたケン・ローチ監督映画「オールド・オーク」。
- ドラが鳴り出港。甲板ベンチ。風に吹かれる海上で、空を見上げビールを飲む。ネットに繋がらない不便、という名の自由。近年、忘れていた感覚が蘇る。
- 紅白で聞いた美輪明宏さん「ヨイトマケの唄」。そのインパクトは今でも残る。
- 「モヤ」つとする感覚を大切にしたい。